

神居まちづくり推進協議会 会議録 令和7年度第1回

会議概要	
日時	令和7年7月3日(木曜日)午後6時00分から午後6時40分まで
場所	神居公民館大会議室
出席者	委員13名（正副会長以外は五十音順） 小平会長、三本副会長、赤間委員、荒木関委員、大河委員、笹野委員、永田委員、榆委員、長谷川委員、林（華）委員、林（和）委員、美浪委員、村田委員 （欠席者 中島委員、松浦委員） 事務局 神居支所 佐瀬支所長、成田副支所長、中西 神居公民館 山本館長
会議の公開 ・非公開	公開
傍聴者の数	0名
会議資料	次第
	資料1 神居まちづくり推進協議会委員名簿

※本文では、「神居まちづくり推進協議会」を「神居まち協」と表記する。

1 開会

事務局から、欠席者の報告、配付資料の確認を行った。

2 意見交換

地域と連携・協働した教育活動について、社会教育課主幹小島氏からの説明があった。

※ 会議中に意見等はなかった。

3 委員紹介

新たに委員となった神居中央地区市民委員会会長の笹野氏、消防団第18分団団長の林氏から委員就任の挨拶、各委員からの挨拶があった。

3 協議事項

ア 今後の実施事業について

今後の事業内容についての協議を行った。各委員等の主な発言概要は、次のとおり。

(会長) 秋に実施する事業について協議していきたい。去年実施した神居古潭での事業について棚上げとなっていたが、その部分について考えていきたい。去年は消防団のイベントと共同して行っていた。

(委員) 消防団所属の前任者からは特段なにも聞いていないので、詳細についてはわからない。これまではどういった話になっていたのか知りたい。

(事務局) 前回は西神居地域を盛り上げたいという意向や秋に実施されたカムイゴンドライド内に1日ワークショップを出せることとなったので、そのイベントに合わせて神居まち協としてブースを出した。今年も同じような場所や内容とするのか、別のものとするのかを検討してほしい。

(委員) 今年に関しては、消防団として同じようなイベントを実施するかはまだ決まっていないと思う。ただ、西神居地区でということであれば、結局リンクスで実施するようなイベントに関連づけて実施するのがいいと思う。

(会長) 去年のイベントは消防団と共同で実施した意義のあるものであった。去年は天候的な部分で集客が難しいところがあった。開催時期も含めて何か意見があれば、お願いしたい。

(委員) 去年のイベントでも事務局側の協力が大きく、いいイベントとなったと思う。ただ、本来の形としては、神居まち協側で準備等を行うものであるので、自分たちで運営していけるようなものを考えないといけないと思う。

(委員) 去年の秋口のイベントと同じ時期では、寒さなどの天候に左右されることも多くなるので、子ども向けのイベントとしては難しいのではないかと。同じ意見となるか、神居まち協が主体となるのが、基本だと思うので、小さいイベントでもいいので、継続していけるものを考える必要があると思う。

(副会長) 秋のイベントに参加したが、大変寒い時期になったのは集客にも影響したと思う。場所や時期も含めて、子どもたちが参加しやすいところを考えていく必要があると思う。

(会長) 去年実施した西神居地区でのイベントは見送るということによろしいか。

※ 委員からの異議なし

(委員) これまでの神居まち協の事業は神居地区の中心地に近いところでの実施が多か

ったと思う。去年のリンクスでのイベントのように、各地域で回していくような事業を検討していったほうがよいのではないか。

(会長) 各地域で回していくという意見があったので、それぞれの地区でのイベントなどに神居まち協としてブースを出すなどの方法もあるかと思うがそういった部分も含めて意見があれば。

(委員) 縁があって、とある神社から御神輿をもらった。以前はその神社で子ども神輿として使っていた経過があったようだ。先日永山地区のお祭りで子ども神輿が大変盛り上がっていたため、神居地区でも実施してはどうかと思い、この場を借りて提案させてもらった。

(会長) これから各地域でのお祭りなどイベントが開催予定かと思う。委員もそれぞれのイベントに参加していくと思うので、時期が重なると人員確保が難しくなると思う。もう少し時間をかけて、次の事業について組み立てていきたいと思う。数名の小委員会を作り、案を練って、全体に諮るというやり方はどうか。

(副会長) 各地域でこんなことをやっている、やっていきたいといったアイディアなどがあれば、事務局に伝えてもらうということで良いだろうか。

(委員) 提案したもので即決定ではないということで間違いないか。事務局にアイディアを伝えるのはよいかと思うが、基本的には神居まち協側で作っていく必要があると思う。

(会長) 提案されたもので即決定というわけではない。意見を事務局でとりまとめてもらうという形でよいか。

(事務局) 期日を決めて、意見を出してもらえたらと考えている。以前神居中央地区で実施したイベントに補助金を出したこともあった。そういった形で各団体のイベントに協力する方法もある。

(委員) 青少年育成部会を解散した。人員も確保できない状態となってきた。そのため、各部会での実施していたものを市民委員会全体の行事として実施していくことになったので、前回のようなイベントは単独では難しくなった。

(会長) 今月中を期限として意見を事務局に伝えてもらうのはどうか。

(事務局) もう少し期間を短くしてほしい。20日頃はどうか。内容を詰めていくことや補助金の申請期間などの準備期間も必要になってくる。

(委員) 15日までに事務局に案があれば、FAX等で知らせてほしい。

(3) その他

次回開催は、日程含めて調整しながら、後日決定することとした。

6 閉会